

令和7年度
4月号

食育だより

屋部給食センター
TEL・FAX
0980-53-0670

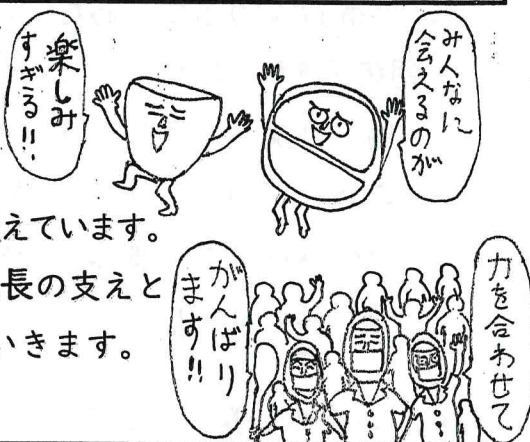
新年度への期待と希望を胸に！

令和7年度が始まりました！新たな始まりに、多くの人が期待と希望に胸を膨らませていることでしょう。

屋部センターも新たな仲間が加わり、ワクワクの新年度を迎えています。

今年度も、みんなの豊かな学校生活と健やかな成長の支えになれるよう「魅力ある美味しい給食」作りに努めていきます。

何卒、よろしくお願いします！



◆新しいクラスに早く慣れるためにも『給食時間』を大切に！

「食事」は、全ての生き物にとって最も大切な時間です。

そして、学校生活を送るみなさんにとっての『食事時間』である

『給食時間』は、勉強などから解放される、自由で、最も楽しみな時間の一つであると思います。そんな大切で、楽しい時間を、みんな

で楽しく過ごすことができれば、クラスの仲、絆は深まるはずですよ。

比較的、自由な時間である給食時間にも、集団生活である以上、

『きまり』があります。『給食のきまり』をしっかり守って、みんなで楽しい給食時間を過ごせるようにしましょう。

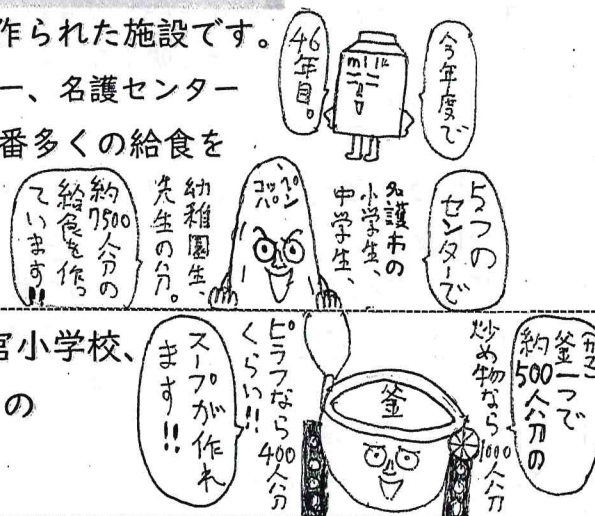


みんなの給食を作る『屋部給食センター』について

屋部給食センターは1979年(昭和54年)に作られた施設です。名護市にある5つの給食センター(東江センター、名護センター、名護第二センター、羽地センター)の中では、一番多くの給食を作っています。

Q1. 何人分の給食を作っているの？

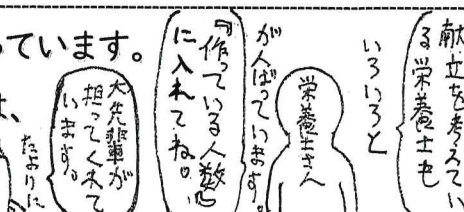
A. 安和小学校、屋部小学校、中山分校、大宮小学校、あけみお学級、屋部幼稚園、大宮幼稚園、の
約2000人分の給食を作っています。



Q2. 何人で給食を作っているの？

A. 調理員さん14名、栄養士さん2名で給食を作っています。

調理員さんは全員で17名いますが、そのうち3名は、お休みが出た時に来てくれる『代替え』さん



Q3. 何時から給食を作っているの？

A.「早番」という当番にあたっている調理員さんは、

朝の6時にはセンターに来て、仕事をしています。

8時には調理員さん全員がそろって朝のミーティング。

そこから12時まで給食を作って、お昼ご飯を食べてお昼休み。

その後、返ってきた食器具などの洗浄作業をして、**4時ごろ**に

仕事は終わります。



Q4. いくつの業者さんとやりとりしているの？

A.牛乳屋さん、パン屋さん、野菜屋さん、お肉屋さん、

冷凍食品や加工食品を扱う業者さん、調味料を扱う、

業者さん、など**19の業者さん**とやり取りしています。

(※あくまでも屋部給食センターがやり取りしている数です)



◆学校給食を支える組織『学校給食会』について◆

『学校給食会』とは、都道府県単位で設置されている

「学校給食物資の安定供給を担う組織」です。

(※公益財団法人という一般的な会社とは異なる組織です。)

給食の基本的物資(牛乳やお米、パンなど)が、どこでも、

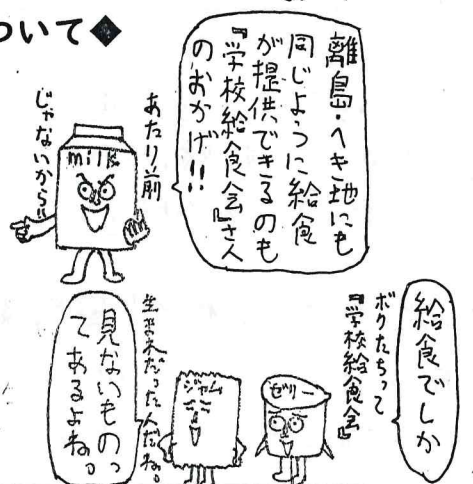
どんな時でも、安定して供給できるように、給食センター

と業者さんとの間に入って、いろいろな調整をしてくれて

います。また、給食用のデザートや、調味料、加工食品など

も取り扱っているほか、食育に関するイベントや活動を支援

などもしてくれています。



◆給食の『ご飯・パン』について◆

みんなに提供している『ご飯・パン』は、学校給食専用のパン屋さん

『新垣製パン』さんに作ってもらい、各学校に届けてもらっています。

新垣製パンさんは読谷村にあることと、名護市5つのセンターの

ご飯・パンを担当していることから、週5日のうちの決まった3日間

しかご飯・パンを届けてもらうことができません。ですので、新垣製パン

さんが「ご飯・パン」を届けられない日は、給食センターで主食を作る

「炊き込みご飯・ピラフの献立」「麺の献立」になります。

